

# がまこおり 議会 だより

## ● 5月市議会臨時会・6月市議会定例会 ●

- 5月臨時会／議決された主な議案…… 2～3
- 6月定例会／一般質問…ここが論点…… 4～7
- 6月定例会／議決された主な議案…… 8～9
- 会議録検索システム …………… 10
- 委員会通信 …………… 11
- 議会日誌、9月定例会予定…………… 12

NO.  
2004 8/1 **40**



# 正副議長の選挙・各委員会の構成などを決定

5月臨時会  
議案

5月市議会臨時会は、5月13日、14日の2日間の会期で開きました。今議会では、竹内政幸議長、坂部傑副議長を選出し、各委員会の構成を決めました。また、議案11件を審議し、いずれも原案のとおり可決しました。その主な内容をお知らせします。

## 専決処分の承認

●非課税限度額の引き下げ  
(第29号議案)

地方税法等の一部改正に伴い、個人市民税の非課税限度額の引き下げ、均等割税率の引き上げ等、市税条例の一部が改正されました。

この改正により、例えば夫婦子供二人の標準的な給与所得者の場合、均等割の非課税限度額は給与収入額で「二百十三万円」から「二百一十一万円」に、所得割の非課税限度額は「二百七十七万円」から「二百七十五万九千円」になりました。

●非常勤消防団員等の補償基礎額の引き下げ  
(第30号議案)

非常勤消防団員、消防作

業従事者、救急業務協力者等に係る補償基礎額が引き下げられました。

●国保特別会計の補正  
(第32号議案)

療養給付費の執行のため

歳入歳出予算の総額にそれぞれ五千万円が増額されました。補正後の国保会計の総額は六十六億六千九百三十三万円です。

## 条例の改正

●老年者控除の廃止等  
(第33号議案)

地方税法の一部改正に伴い、所得控除のうち老年者控除の廃止、土地等を譲渡した場合の短期・長期譲渡所得の税率の引き下げなど市税条例の一部が改正されました。

●船員手帳の交付及び書

換え手数料の引き上げ  
(第34号議案)

船員手帳の交付・書換えの手数料が「千九百円」から「千九百五十円」に改正されました。

## その他の議案

●監査委員の選任

委員白井邦男氏の辞任に伴い、後任委員として鈴木

八重久氏を選任することに同意しました。

●物品の購入(学校給食センター・学校給食用食器・厨房備品)

平成十六年九月一日に開設予定の小学校給食センター及び市内小・中学校、保育園の給食用強化磁器食器を購入します。

また、同センターの厨房備品を購入します。

## 5月臨時会の日程

13日	本会議〔会期の決定、議案説明等〕 総務委員会 文教委員会
14日	本会議〔委員長報告、質疑、討論、採決、監査委員の選任、正副議長の選挙、委員会委員の選任等〕 総務委員会 経済委員会 文教委員会 議会運営委員会 国道23号蒲郡バイパス建設特別委員会

区分	氏名 (◎委員長 ○副委員長)
議長	竹内政幸
副議長	坂部 傑
監査委員	鈴木八重久
常任委員会	◎波多野努 ○齐藤泰一 小林康宏 中野房子 柴田安彦 大向正義 山本和市 伊藤勝美 坂部 傑
	◎白井邦男 ○小林武男 大場久充 来本健作 鈴木源六 鎌田篤司 大竹利信 竹内政住 藤田勝司
	◎松本昌成 ○伴 捷文 土屋善旦 竹内政幸 喚田孝博 鈴木八重久 莊田博己 日恵野佳代
議会運営委員会	◎藤田勝司 ○伴 捷文 小林康宏 柴田安彦 齐藤泰一 莊田博己 伊藤勝美 波多野努
国道23号蒲郡バイパス建設特別委員会	◎竹内政住 ○白井邦男 松本昌成 中野房子 柴田安彦 鈴木源六 鎌田篤司 齐藤泰一 坂部 傑 波多野努



就任ごあいさつ



副議長 坂部 傑



議長 竹内政幸

日ごろから市政全般にわたり、市民の皆さまには温かいご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

このたび、私も、五月臨時会におきまして、議長・副議長に選出されました。その重責を痛感するとともに、職務の遂行に全力を傾ける所存でございます。

全国的に長引く不景気により、まちじゅうの空気が停滞気味であります。この現状を打ち破り、私たちのまち蒲郡を元気に活力あるまちにしたいと強く願います。

そのために、市議会の果たす役割は、非常に重要であります。議決機関として市民の皆さまの意思を迅速に察知し、それを市政に確実に反映させていくこと、さらに、皆さまの代表として市政運営を厳しく見守り、これを皆さまにお伝えしていくことも重要な責務であると考えております。

また、本年度は市制施行五十周年の記念すべき年であります。蒲郡市の今後ますますの発展のため、私たちのまち蒲郡をより住み良いまちにするために、尽力することを申し添え、就任のあいさつとさせていただきます。

議長に竹内政幸氏  
副議長に坂部傑氏を選任

議案審議の終了後、鈴木源六議長の辞職に伴い、議長選挙を行いました。投票の結果、竹内政幸議員が第五十一代議長に当選しました。

続いて、土屋善旦副議長長の辞職に伴い、副議長長の選挙も行われ、投票の結果、坂部傑議員が第五十三代副議長に当選しました。

(注・代数の違いは、現職

の死亡によるものです。)

次に、任期満了による各常任委員と議会運営委員、また、特別委員の選任を行い、それぞれ互選により正副委員長を決定しました。

各委員会などの構成は、二ページの表のとおりです。

また、蒲郡市幸田町衛生組合議会議員の辞任に伴う補欠選挙を行い、七名の議員を選任しました。

各委員会の  
内容は

●常任委員会  
市の事務の部門ごとに置かれ、それぞれの部門に属する事務の調査を行うとともに、議案、請願などの審査をします。

各委員会の主な担当事項は次のとおりです。

○総務委員会  
行政の総合的な企画・調整。予算、財産、消防など。監査委員、選挙管理委員会

●経済委員会  
観光、産業振興、道路、河川、公園、都市開発、上下水道、区画整理、競艇事業など。

建設特別委員会  
市街地の交通緩和と観光及び産業経済活動の活性化に期待される国道23号蒲郡バイパスの諸問題の調査研究と早期建設を図るために設置されています。

●文教委員会  
市民生活、健康、福祉、市民病院、教育など。

●議会運営委員会  
議会運営を円滑に行うために置かれ、会派間の意見調整と会議を能率的に進行させる役割を担う委員会です。

●国道23号蒲郡バイパス  
他の委員会が所管の議案等を審査するのに対し、議会運営全般にわたる事項を審査するのが特徴です。

- ③⑦ 物品の購入 ((仮称) 蒲郡市学校給食センター厨房備品)
  - ③⑧ 物品の購入 (モーターボート競走用モーター及びボート)
- (○内の数字は議案番号。すべて全会一致で可決・承認されました。)

5月臨時会で審議された議案一覧

- 専決処分の承認
- ②⑨ 市税条例の一部改正
- ③⑩ 消防団員等公務災害補償条例の一部改正
- ③⑪ 道路占用料条例の一部改正
- ③⑫ 平成15年度国民健康保険事業特別会計補正予算(専決第1号)
- 条例の一部改正
- ③③ 市税条例の一部改正
- ③④ 手数料条例の一部改正
- ③⑤ 国民健康保険税条例の一部改正
- 同意
- ③⑨ 監査委員の選任
- その他
- ③⑥ 物品の購入 ((仮称) 蒲郡市学校給食センター学校給食用食器)

# 一般質問…ここが論点

## 6月定例会

6月定例会中、11日、14日、15日の3日間で、市政全般について17人の議員が一般質問を行いました。その中から主なものを要約して掲載します。詳しい内容をお知りになりたい方は、6月定例会会議録(9月上旬発行予定)を市立図書館などでご覧いただくか、市議会ホームページの会議録検索システム(9月上旬掲載予定)をご覧ください。

伴 捷文(市政クラブ)

市民病院の運営について

**問** 患者の「知る権利」から一歩進めて「知らせる義務」へ意識改革をすべきではないか。

**答** 医師には、単に患者さんやそのご家族に情報を伝えることのみでなく納得して了解を得るまで説明するよう指導している。

**問** 外来の予約診察時間が守られていないが、待っている患者に順番を提示できないか。

**答** 整形外科、内科の待ち時間については、ご指摘の面があると思われるが、



市民病院外来受付

希望時間が集中して予約時間内での診療が無理でも受けざるを得ない状況である。待ち時間の掲示等は、受付窓口で対応可能なものを一部試行しているが、今後検討する。

土屋善旦(市政クラブ)

ふ頭用地が廃棄物活用用地になるのか

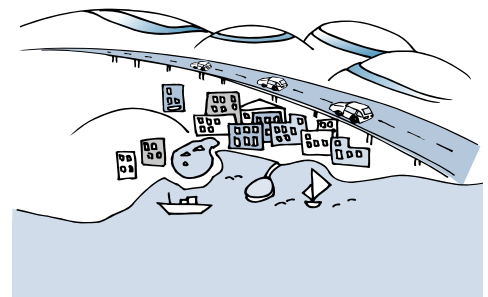
**問** 現計画の蒲郡地区のマインナスリーメートル岸壁ふ頭用地が、廃棄物活用用地になると聞いたが。

**答** 三河港湾計画改定案に、公共残土とか浚渫土砂などの廃棄物活用用地とするのは、ふ頭用地埋め立て工事を再開促進するためであり、今後地元港湾関係者と協議していく。

国道473号の拡張整備を

**問** 第二東名のアクセス道路としての国道473号を拡張整備できないか。

**答** 現行ルートは拡張よりも、大型車が支障なく



快適に通行できる「新ルート」の「バイパス」の方向で検討している。

日恵野佳代(日本共産党)

保育園の民営化は子どもの幸せに役立つか

**問** 保育園の民営化を検討する目的はなにか。民間保育園はコストが安いといわれるが、その理由をどう分析しているのか。また、市は次世代育成支援アンケータを行ったが、市民からどのような要望が出されているのか。

**答** 民営化は社会情勢の変化に伴う時代の要請で

あり、その目的は保育の体制などサービスの拡大である。コストの安い主な理由は、保育士の年齢差や勤務年数差による給料差などによると考える。アンケート調査は分析作業中だが、保育園の評価はおおむね満足度が高い。保育料や保育時間に対する不満があった。また、土曜・休日保育、延長保育などの要望もあった。

波多野 努(新政クラブ)

音羽蒲郡有料道路の無料化は

**問** 東名高速道路からのアクセス道路として重要な音羽蒲郡有料道路の利用状況と無料化に向けての考え方を伺う。

**答** 過去五年間の交通量は償還計画を上回り、順調な黒字経営となっている。本道路の無料化は、産業・観光の活性化のために有益であり、平成二十八年の料金徴収期間経過後は無料となる予定である。

償還残金が約十六億円あるので、今すぐの無料化は

難しいが、償還金返済の前倒しも含め、少しでも早く無料化できるように、県などに強く要望していく。

その他の質問  
1 庁内事務改善

大場久充 (市政クラブ)

NPOによる  
図書館運営は

**問** 市民NPOを育て、図書館運営の一部を任せると考えはあるか。

**答** 現在幾つかの読み聞かせボランティアグループが活動しているが、NPO



図書館

〇組織は存在していない。今後、読み聞かせ以外の仕事もお願いし、NPO組織化への橋渡しを図れるよう研究していきたい。

長寿村構想について

**問** 市民病院一帯を市民の健康を守る「長寿村」と名づけ、介護施設や病院などを集中させたらどうか。

**答** 今後の国の動向を踏まえ、サテライト方式を研究する中で、貴重な提言として受けとめる。

鎌田篤司 (新政クラブ)

商店街と中心市街地  
活性化対策は

**問** 商店街の活性化と「こりやく市」への支援は。

**答** 中心市街地活性化基本計画の柱は、都市基盤の整備と商業の活性化である。これは、街と市民が一体に協力して推進し、商店街と中心市街地活性化の整合を図っている。「福寿稲荷ごりやく市」には、市も

中央通商店街



可能な範囲でお手伝いする。

メタンハイドレート  
開発基地を蒲郡港に

**問** 日本近海に埋蔵されているといわれる、新エネルギー「メタンハイドレート」開発計画と蒲郡港のかかわりについて伺う。

**答** 蒲郡港が調査基地として期待されるが、今後の進捗状況を見守りたい。

竹内政住 (市政クラブ)

中央バイパスの現状と  
今後の見通しは

**問** 本宿線から西側全体の開通見通しはいつごろ

か。また、坂本線までの事業計画について伺う。

**答** 全体の開通見通しは、今後の県の予算にもよるが、平成二十二年を目標に整備を進めると聞く。少しでも早く全線開通できるように県に働きかけていく。

本宿線から坂本線までの約八百三十メートル区間のうち、用地買収は九割方進んでいる。十七年度までにはすべて用地買収を終える予定で、県とともに用地交渉を進めている。

天桂院山のところは約七十メートルのトンネルにな



中央バイパス

る。トンネルは十八年度施工予定で、本宿線から坂本線までは十九年度の供用開始を目標にしている。

大向正義 (未来の会)

緊急行財政計画の  
策定を

**問** 各部が予算編成を行う枠配分方式を導入してはどうか。

また、各種手当の廃止を含めた市職員給与制度の早急な改革が必要ではないか。緊急行財政改革に取り組む市の体制について伺う。

**答** 二年のうち何らかの形で実現できるよう調査・研究したい。

職員の給与は、これまで種々の見直しや抑制策を実施してきたとおり、県下三十一市の中でも厳しい給与体系となつている。

改革に取り組む市の体制については、現在、市の運営の中枢を担う組織として政策調整会議がある。この会議をフルに活用していきたいと考えている。



白井邦男（市政クラブ）

市民病院の収支状況の改善を

**問** 市民病院の累積欠損金額がふえ続けており、本年度予算では一般会計から十億円余の繰り入れとなっている。病院事業の収支特に支出面での見直しを行い、繰入額の減少とその改善に努力すべきではないか。

**答** 病院事業は、診療報酬の改定、大型医療機器の老朽化等で大変厳しい状況にあると認識している。収入面では、県下公立病



市民病院

院の平均を超えており、これ以上の増収は多く望めないが、請求漏れ防止や更なる病床利用率向上等により収入の確保を図りたい。

また、支出では医療事務委託契約の見直しなど、各種経費の削減と事務事業の見直しを行い、その改善に努めていきたい。

柴田安彦（日本共産党）

土地区画整理事業について

**問** 中部土地区画整理事業は、事業開始から十七年目になるが、財政状況が厳しく今後が心配される。事業費は、移転補償に優先的に配分できないか。また、仮換地が使えずに不利益や制約を受けている地権者に、仮換地変更や増改築を認めるなど、柔軟な対応をすべきではないか。

**答** 事業の優先順位は、補助事業である主要道路の整備などが中心となる。事業長期化により地権者には大変迷惑をかけている。今年度から一部保留地との

中部土地区画整理事業地内



交換を行っており、個人間の変更も今後検討したい。地権者間の公平性に十分留意し、その意向を把握しながら事業に取り組んでいきたいと考えている。

喚田孝博（新政クラブ）

企業の進出と転出への対策は

**問** 増加する文教費民生費等を賄っていくためにも地域経済の振興が必要である。市内への進出企業の支援策と市外への転出企業歯止め策について伺う。

**答** 創造的事業活動支援制度として新規事業者へ

の支援を行っていく。転出対策としては工業用地確保について検討を進めている。

防犯ネット「見守りネットワーク」づくり

**問** 防犯のための情報の一元化とリアルタイムでの情報発信が必要では。

**答** 正確な情報、個人情報への配慮をし、安全安心課が中心となって犯罪情報を持っていく蒲郡警察署と協議・検討していきたい。

小林武男（新政クラブ）

福祉施設の現状と今後の計画について

**問** 国の三位一体改革により特別養護老人ホームの補助金が削減されている。整備目標は達成できるのか。市の養護老人ホームとひめはる荘が老朽化している。改善予定はどうか。また、施設の耐震性はどうか。

**答** 東三河南部圏域の平成十九年度までの第二期介護保険事業計画の整備目

ひめはる荘



標は達成できる予定である。養護老人ホームとひめはる荘は、第三次総合計画後期で施設計画策定を検討したい。改築までは、施設修繕で生活環境の向上と建物の延命を図っていきたい。耐震については、この建物は壁式構造という工法を採用しており、耐震性のある建物である。

来本健作（未来の会）

選挙の参加呼びかけと市政の周知は

**問** 年々、選挙投票率は低下しているが、どのよ

うな啓発活動をしているか。

**答** 選挙中は啓発チラシの新聞折込、園児や児童によるチラシ配布、市広報車による巡回、競艇場大型ビジョンによる放映、大型スーパールの場内放送等により、参加を呼びかけている。

**問** 市政のPRをするとき、インターネットやCATVを積極的に活用しては。

**答** 広報がまごおりの内容は毎日CATVで文字放映している。ホームページも県下でいち早く開設し、最新情報を提供している。

その他の質問

- 1 蒲郡市観光ビジョン  
中間報告

荘田博己（未来の会）

財政の健全化を

**問** 本市の財政は厳しく、基金も残り少ないが、赤字団体、財政再建団体に転落する恐れは。また、数値目標の入った財政計画を策定する予定はあるか。

**答** 基金の取り崩しは抑え、機会があれば積み立てたい。財政計画の必要性は認めており、先進都市の策定内容を勉強したい。

**問** 民営化、民間委託の指針を明確にすべきでは。

**答** 市民活動に任せられた方がよい場合も考えられる。いずれにせよ、市民、NPO、企業と協働してまちづくりを進めたい。

その他の質問

- 1 蒲郡市行政改革大綱
- 2 環境と観光

鈴木源六（新政クラブ）

競艇上空通路の  
早期実現を

**問** 上空通路の今後の建設計画は。また、完成するまでの間、昼レース日でも、周辺児童のために警備員を午後九時まで配置できないか。防犯カメラの設置と併せて向う。

**答** 上空通路は、売上げ向上、治安維持等のため必要である。道路用地の



蒲郡競艇場

買収に全力を傾け時期を待つて逐次事業を進めたい。昼レース日の警備は、当面、現状の午後五時までだが、理解していただきたい。防犯カメラは、今後の状況を踏まえながら検討したい。

その他の質問

- 1 国道247号線
- 2 名豊道路柏原インター周辺状況

松本昌成（公明党）

介護予防と  
介護保険の充実を

**問** 高齢者にトレーニングマシンを使用してもら

い、筋肉を鍛えてもらう「パワーリハビリ」は、費用の半分を国が負担している。介護予防のため実施しては。

**答** 新たな設備と人員配置が必要である。先進市の状況等を調査したい。

**問** 住宅を改修したり、福祉用具を購入する場合、購入者は一たん費用の全額を事業者払い、市への申請後に費用の九割を払い戻される。この一時的負担をなくすため、九割は市が事業者に直接払ってはどうか。

**答** 今後、近隣市町の動向をみながら検討したい。

その他の質問

- 1 子ども条例

大竹利信（公明党）

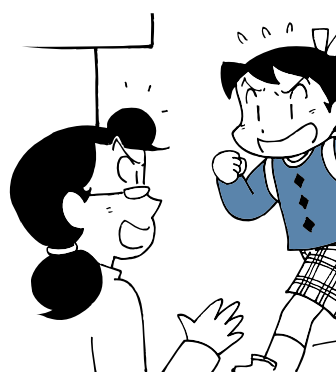
子どもの安全対策は

**問** 学区内の危険箇所を地図に落とし、児童の安全を図る「通学安全マップ」の作成状況を向う。

**答** 不審者情報、犯罪情報、防災情報、交通安全情報

報が一目でわかるマップを作成している。更に役立つものになりたい。これを利用して、保護者、地域住民、関係機関と情報を共有し、子どもの安全確保に努めたい。

**問** 各家庭の玄関灯を一晚中点灯し、夜間に発生する犯罪を防止する「ライトアップ運動」を推進してはどうか。



**答** 非常に効果がある運動と思う。電気料も一カ月で約百十円と聞いている。「110円で110番（警察通報）を減らす」「一戸一灯運動」を展開する方向で検討する。

# 学校給食センターの移転

6月定例会  
議案

6月市議会定例会は、6月11日から21日までの11日間の会期で開きました。議案4件、意見書案2件、決議案1件を審議しました。蒲郡市学校給食センター条例の一部改正など主な内容をお知らせします。



## 条例の改正

### ●学校給食センターの移転 (第41号議案)

新学校給食センターが九月一日から稼働します。これに伴い、東部と西部の学校給食センターは廃止されます。

○文教委員会での主な質疑  
問 東部学校給食センターの跡地はどのように利用するのか。

答 どのように利用するか現段階では決定していません。施設の撤去は平成十七年度を計画しています。

問 新設する学校給食センターには、給食を作る場所以外にも研修用調理室を設けているが、どのように利用するのか。

## 6月定例会の日程

- 11日 本会議〔会期の決定、議案説明、一般質問など〕
- 14日 本会議〔一般質問〕
- 15日 本会議〔一般質問〕
- 16日 総務委員会
- 17日 文教委員会
- 21日 本会議〔委員長報告、質疑、討論、採決など〕

## 陳情

### ○海陽中等教育学校(仮称)立地の実現についての決議について

提出者 新しい学校設立準備委員会  
委員長 磯部 克氏  
審査結果 採択

### ○地方交付税の削減に反対し、地方税財源の拡充を求める意見表明についての陳情書

提出者 自治労連愛知県本部  
執行委員長 羽根克明氏  
審査結果 採択

### ○ILO勧告にそった民主的公務員制度の確立を求める陳情書

提出者 自治労連愛知県本部  
執行委員長 羽根克明氏ほか1名  
審査結果 不採択

### ○無法な戦争・武力行使反対、有事関連七法案の立法化反対を求める陳情書

提出者 自治労連愛知県本部  
執行委員長 羽根克明氏  
審査結果 不採択

用するのか。

答 P T A関係者等に利用していただければと思いつけ置しましたが、今後もどのようなように利用すべきかを検討し、早期に結論を出したい

と思います。

●消防団員退職報償金を引き上げ  
(第40号議案)  
消防団員の退職報償金の

支給額が、各階級、勤続年数に応じて、それぞれ二千元引き上げられました。

○総務委員会での主な質疑  
問 退職報償金のこれまでの引き上げ額の推移はどのようなか。

答 すべて一律の引き上げで、平成十一年が五千元、平成十二年が二千元、平成十三年が四千元、平成十四年が四千元、平成十五年が二千元、今回の平成十六年

が二千元となっています。問 他市の改正額を把握しているか。



## 海陽中等教育学校(仮称)立地の実現 についての決議

トヨタ自動車株式会社、中部電力株式会社及び東海旅客鉄道株式会社の3社は、蒲郡市海陽町地内に、次世代を担い、国内外で活躍できる人材の育成を目指した全寮制の中等教育学校の建設計画を発表したところである。

この学校は、「将来の日本を牽引する、明るく希望に満ちた人材の育成」を建学の精神とし、

- ① 高潔で明朗闊達な人材の育成
- ② 基礎学力の徹底した修得
- ③ 健全な身体、強靱な意志の涵養
- ④ 学問の楽しさを知る教養豊かな人材の育成
- ⑤ 日本の伝統・文化に立脚し、国際社会で活躍できる人材の育成

を目指すものである。

当地は、恵まれた自然環境、交通の利便性、十分な規模の用地が確保できるなど立地条件は最適である。当校から巣立つ生徒には蒲郡市を第二の故郷として社会で活躍することを強く望むものであり、また、学校設置により人口増と経済効果をもたらすことも大いに期待するものである。

よって、本市議会は、建学の精神のもと、地域社会の発展に寄与する学校建設の実現に向けて支援することを決議する。

平成16年6月21日

蒲郡市議会

### その他の議案

●人権擁護委員の候補者の推薦

委員石原庸隆氏、白川節子氏の任期が満了することに伴い、引き続き委員として法務大臣に推薦することに賛成しました。

●市道の路線認定

市道柏原堀切小敷塚一号線を路線認定しました。

答 法律施行令の一部改正による改正ですので、引き上げ額はすべて同じです。

### 6月定例会で審議された議案の一覧

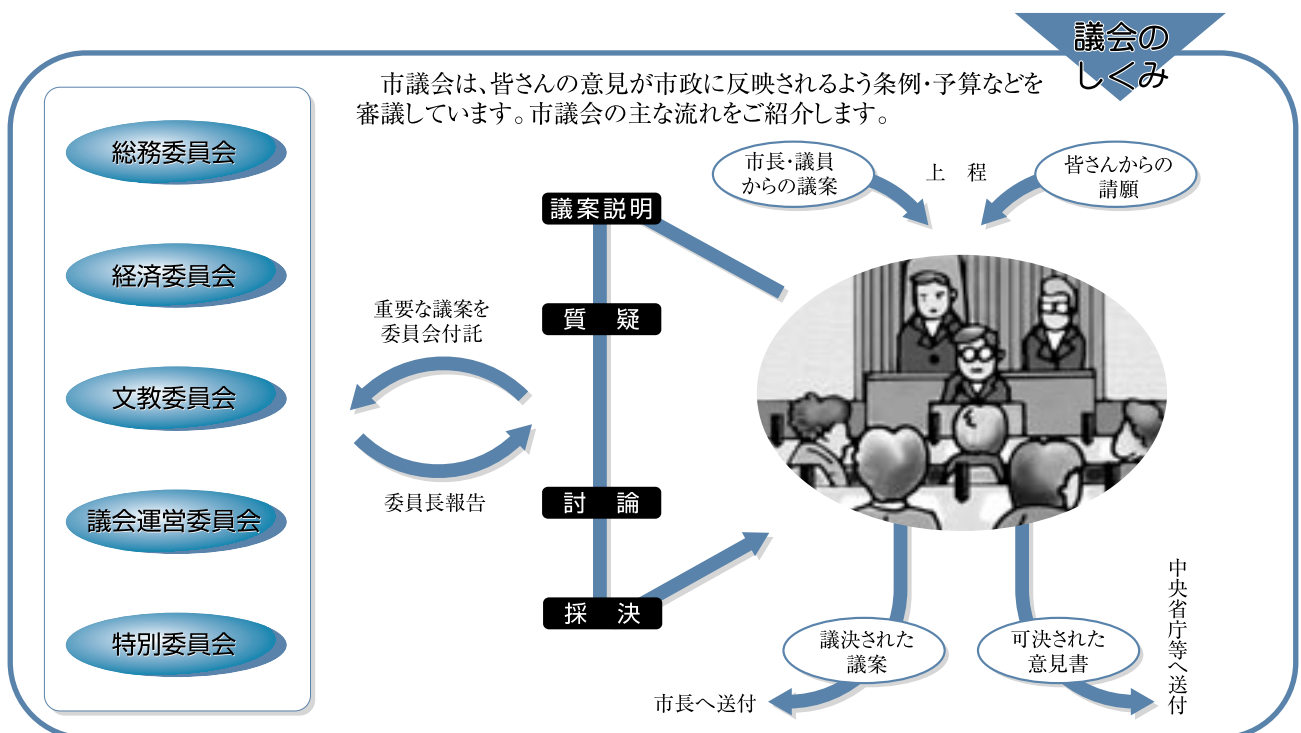
#### ○条例の改正

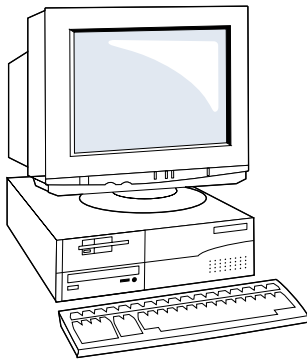
- ④0 市消防団員退職報償金支給条例の一部改正について
- ④1 市学校給食センター条例の一部改正について

#### ○その他

- ④2 人権擁護委員の候補者の推薦について
- ④3 市道の路線認定について

(○内の数字は議案番号。すべて全会一致で可決されました。)





インターネットで会議録閲覧

# 市議会会議録検索システム

蒲郡市議会では、会議録検索システムを導入しています。  
このシステムにより、本議会会議録がインターネットでもご覧いただけます。

会議録検索システムは、探したいことば（キーワード：例えば「介護保険」、「行政改革」など）、発言をした議員名、一般質問の項目などから、会議録の中の項目を探し出して表示させることができます。

## 検索語入力画面

ここに、探したいことばを入力します。

Microsoft Internet Explorer  
http://gikai.city.gamagori.aichi.jp/discuss/ce

蒲郡市議会  
会議録の検索と閲覧

検索したいキーワードを入力してください。

発言者を指定する場合  
発言者リストからお選びください。

発言内容の指定  
目次 名簿 議題 議長発言 質問・質疑 説明・答弁

検索語の指定  
検索語全てを含む 検索語いずれか

【平成15年】

会議名  
定例会  
平成15年 3月 定例会  
一般質問通告書と議案目録  
平成15年 3月 議案目録  
平成15年 3月 一般質問通告書

閲覧画面  
最初の表示では、会議名が表示されています。そのまま選択すれば、会議録をとおして読むことができます。また、検索後は、該当箇所が表示されます。

一般質問通告  
一般質問通告書から該当のページを表示できます。

検索実行  
条件クリア  
初期状態に戻す  
操作説明

えつらんをする  
キーワードなどで検索をする  
議会ページへ  
市のページへ  
あなただけのページへ

○このシステムは、JIS第二水準及び第二水準の文字で表示しています。このため、人名等で一部原簿と文字が異なる場合があります。

会議録の検索は、平成7年度の本会議から行うことができます。

また、これからの分につきましては、定例会終了後約2カ月で、検索システムに掲載する予定です。

市議会会議録検索システムは、市議会のホームページ <http://www.city.gamagori.aichi.jp/gikai/> からどうぞ



# 委員会通信

## 三常任委員会 管内視察を行う

総務、経済、文教の三常任委員会は、それぞれ五月下旬から六月上旬にかけて委員会を開き、関係部課の事務概要の説明を受けるとともに、管内の視察を行いました。

総務委員会は、五月三十



市民活動サポートセンター 総務委員

一日に開き、消防本部の消防車両・地震計等、市民活動サポートセンター、ラグーナ蒲郡、三谷町財産区内の旧ふきぬきホテルを視察しました。

経済委員会は、六月一日に開き、中央バイパス、畑地帯総合整備事業（豊岡三谷地区）、三河湾環境改善試験工区造成工事（星越海岸）、駅南土地区画整理事業と鉄道高架事業、あじさい園地、蒲郡競艇場を視察しました。

文教委員会は、五月二十



畑地帯総合整備事業 経済委員

六日に開き、市民病院、（仮）ちゅうぶ児童館建設予定地、（仮）第三眺海園建設予定地、三谷中学校体育館（耐

震補強）、新学校給食センター、竹島児童クラブを視察しました。



三谷中学校体育館 文教委員

## 他市町村議会からの視察一覧

### 《1月》

- 14日～16日 沖縄県浦添市／観光振興、ラグーナ蒲郡、競艇事業
- 19日 京都府向日市／連続立体交差事業、駅南再開発事業
- 19日 三好町／2学期制導入
- 21日 大阪府和泉市／人事管理制度
- 29日～30日 埼玉県羽生市／議会運営、競艇事業

### 《2月》

- 3日 山口県小野田市／人事管理制度
- 13日 埼玉県蓮田市／産業振興（地場産業アンテナショップ）
- 13日 大阪府藤井寺市／市民病院

### 《3月》

- 25日 静岡県富士宮市／観光振興

### 《4月》

- 23日 刈谷市／ラグーナ蒲郡

### 《5月》

- 7日 刈谷市／ラグーナ蒲郡
- 28日 富山県氷見市／三河湾環境チャレンジプロジェクト

### 《6月》

- 7日 豊川市／市民病院
- 29日 福岡県宗像市／ラグーナ蒲郡

### 《7月》

- 1日 福島県船引町／行政改革、市民病院
- 6日 栃木県黒磯市／議会運営、議会だより、会議録検索システム
- 12日 岩手県宮古市／ユトリーナ蒲郡、ラグーナ蒲郡
- 13日 宮崎県串間市／農業振興、観光振興
- 14日 茨城県ひたちなか市／議会だより
- 20日 秋田県本荘市／事務事業評価、情報ネットワークセンター
- 22日 高知県土佐清水市／観光振興
- 29日 石川県野々市町／議会運営

## 九月定例会の 開会日・日程は

九月市議会定例会は、九月八日(水)から開かれる予定です。

詳しい日程は、九月二日(木)に開かれる予定の議会運営委員会で決まりますので、それ以後に議会事務局へお問い合わせください。本会議の傍聴を希望される方は、会議当日、市役所七階の議会事務局で手続きをしてください。

また、本会議の日程と一般質問の内容は、市役所一階のロビーやインターネットのホームページでもお知らせします。



## こちら編集委員会 66-1169

議会では採決の前に「討論」を行います。これは、議案に対する賛否の意思表示と、その理由を述べる機会です。反対の討論がなければ、議長は全員賛成とみなします。

今議会、国に対する意見書の審査で、めずらしく反対討論が2名、賛成討論が2名という場面がありました。蒲郡市議会は、今年度から1会派増えて5会派となっており、このうち4会派がそれぞれの意見を述べたこととなります。今後も、活発な議論が期待される所です。

一般質問は、議員が市長に対して質問するため、議会には議員同士の論戦の場はあまりありません。「イギリスの下院のように、与野党が向き合って座り、論戦できる議会になったら、緊張感があっていいかもしれない。」などと、ふと考えてしまいました。

### [議会だより編集委員]

◎伊藤 勝美 ○斉藤 泰一 小林 康宏  
伴 捷文 柴田 安彦 莊田 博己  
藤田 勝司 波多野 努

(◎は委員長、○は副委員長)



私たちが、編集委員です。

## 議会日誌

4月17日から7月23日

<b>4月</b>	22日 議会運営委員会理事会	27日 議会運営委員会理事会	31日 総務委員会管内視察
<b>5月</b>	6日 5月臨時会招集告示	7日 議会運営委員会理事会	10日 議会運営委員会議員親睦会理事会
	13日~14日 5月臨時会	13日 議会運営委員会	14日 議員親睦会総会
	17日 正副委員長会議	26日 文教委員会管内視察	28日 議会運営委員会理事会
			6月
			1日 経済委員会管内視察
			2日 6月定例会招集告示 議案説明会
			7日 議会運営委員会
			11日~21日 6月定例会
			17日 議会運営委員会
			21日 議会だより編集委員会
			7月
			5日 議会だより編集委員会
			14日 議会だより編集委員会 議会運営委員会理事会
			20日~23日 文教委員会行政視察

## 議会のことば—議会選出監査委員

5月臨時会において、議会選出の前監査委員の辞任に伴い、新たな監査委員が選出されました。

監査委員は、議会の同意を得て、人格が高潔で、地方公共団体の行財政運営に関し優れた識見を有する者と、市議会議員のうちから選ばれることになっています。

その職務は、毎月の出納検査や定例監査などにより、市民の貴重な税金が正しく、効率的に使われているかどうかなど、行財政全般にわたってのチェックをすることです。また、決算時には決算審査意見書を作成し、その結果を公表します。